

令和7年度 茨城県地域日本語教育の体制づくり事業
地域日本語教育人材の養成研修 募集要項

I 研修について

(1) 目的

茨城県には約10万人（令和6年12月末時点）の外国人が暮らしており、その数は今後も増加が見込まれています。地域日本語教育の体制づくりでは、外国人・日本人を問わず全ての県民が安心・安全な生活が送れるよう日本語でのコミュニケーション力の向上を目指しています。そのためには、基礎自治体等、各地域において、地域の日本語教育を専門的に検討できる人材が不可欠です。

日本語教育の専門的知識と経験を有する方々が、地域における日本語教育に関心を持ち、住民・行政・日本語教室をつなぐ担い手となるための研修を実施します。

(2) 実施主体

公益財団法人茨城県国際交流協会（茨城県からの受託事業）

(3) 研修の特徴と参加条件

以下⑦と⑧の二つのコースを実施いたします。

いずれのコースも、一方的な講義による知識提供ではありません。研修を通し、日本語教師、またはコーディネーターとしての専門性をもとに、茨城県における地域日本語教育の課題発見とそれを解決する方法について、参加者同士、研修講師などとチームになり、意見交換や検討を行います。

⑦地域日本語教師コース

公的な地域日本語教育の現場において、教師として生活者としての外国人に向けた基礎日本語教育に取り組める人材の養成を目指すコースです。

回数：全7回（別に基礎日本語教育モデルコースでの体験があり。）

応募要件：県内在住の日本語教師^{（注1）}で、生活者としての外国人に向けた基礎日本語教育に関心がある方

⑧地域日本語教育コーディネーターコース

公的な地域日本語教育の現場において、行政等と共に基礎日本語教育の実践に取り組める人材の養成を目指すコースです。

回数：全11回（別に基礎日本語教育モデルコースでの体験があり。11回のうち7回は⑦地域日本語教師コースとの合同研修。）

応募要件：県内在住の日本語教師^{（注1）}で、日本語学校または大学等でのクラス授業の経験が3年程度ある方。さらに生活者としての外国人に向けた基礎日本語教育に関心があり、地域日本語教育及び地域日本語教育コーディネーター^{（注2）}に関心がある方。

注1：日本語教師とは以下の要件を満たした者をいう。

(1) 大学または大学院において日本語教育に関する過程を履修して修了した者

(2) 日本語教育能力検定試験に合格した者

(3) 学士の学位を有し、かつ日本語教育に関する研修として適当と認められるものを 420 単位時間

以上受講し、修了した者

(4) 文部科学省登録日本語教員

注2: 地域日本語教育コーディネーターとは、行政や地域の関係機関等との連携のもと、日本語教育プログラムの編成や実践に携わる者をいう。

(参考: 『日本語教育人材の養成・研修の在り方について(報告)改訂版』平成 31 年文化審議会国語分科会 p.20)

(4) 実施方法

- ① zoom オンライン開催ですが、第 7 回目のみ対面(水戸市内)です。
- ② ディスカッションを伴うため、カメラはオンで参加してください。
- ③ やむを得ない欠席の場合を除き、オンデマンド受講はできません。



(5) スケジュール及び内容(内容は変更する場合があります。)

⑦地域日本語教師育成コーススケジュール(地域日本語コーディネーターコースとの合同研修)

回	月日	時間	内容	担当
1回	8月24日 (日)	10:00 ～ 12:00	オリエンテーション(在留外国人の動向、在留資格、全国・茨城県の地域日本語教育の取組み等)モデルコースについて	茨城県担当者 総括コーディネーター
9月～10月			基礎日本語教育の現場を体験しよう -にほんごファーストステップコースで体験-	茨城県地域日本語教育推進員
2回	9月7日 (日)	10:00 ～ 12:00	多文化共生における日本語教師の役割、生活者としての外国人の日本語教育とは	西山陽子 (CINGA)
3回	9月20日 (土)	14:00 ～ 16:00	地域日本語教育の先進事例を知る 「コミュニティー・デザインによる日本語教室づくり」	深江新太郎 (NPO 多文化共生プロジェクト)
4回	10月4日 (土)	10:00 ～ 12:00	「日本語教育の参照枠」とは	伊藤秀明 (筑波大学)
5回	10月11日 (土)	10:00 ～ 11:00	地域日本語教育とコースデザイン -ローカライゼーション- -活動をローカライズする	瀬尾匡輝 (茨城大学)
6回	10月25日 (土)	10:00 ～ 11:00	-活動をローカライズする- 中間報告	瀬尾匡輝氏 (茨城大学)
7回	11月1日 (土)	10:00 ～ 12:00	発表会	瀬尾匡輝 (茨城大学)

※11月1日(土)は対面開催、それ以外はオンラインです。

※講師より、事前課題が出される場合があります。

⑧地域日本語コーディネーターコース スケジュール案(一部、地域日本語教育コースと合同研修)

合同研修:1回、3回～8回 ■の部分

回	月日	時間	内容	担当
1回	8月24日 (日)	10:00 ～ 12:00	オリエンテーション(在留外国人の動向、在留資格、全国・茨城県の地域日本語教育の取組み等)モデルコースについて	茨城県担当者 総括コーディネーター
2回	8月31日 (日)	10:00 ～ 12:00	地域日本語教育コーディネーターとは (地域日本語教育と組織マネジメント)	菊池哲佳 (明星大学)
10月			基礎日本語教育の現場を体験しよう -にほんごファーストステップコースで体験-	茨城県地域日本語教育推進員
3回	9月7日 (日)	10:00 ～ 12:00	多文化共生における日本語教師の役割、生活者としての外国人の日本語教育とは	西山陽子 (CINGA)

4 回	9 月 20 日 (土)	14:00 ～ 16:00	地域日本語教育の先進事例を知る 「コミュニティー・デザインによる日本語教室づくり」	深江新太郎 (NPO 多文化 共生プロジェクト)
5 回	10 月 4 日 (土)	10:00 ～ 12:00	「日本語教育の参照枠」とは	伊藤秀明 (筑波大学)
6 回	10 月 11 日 (土)	10:00 ～ 11:00	地域日本語教育とコースデザイン -ローカライゼーション- -活動をローカライズする	瀬尾匡輝 (茨城大学)
		11:00 ～ 12:00	コースを考える ※コーディネーターコースのみ+	
7 回	10 月 25 日 (土)	10:00 ～ 11:00	活動をローカライズする 中間報告	瀬尾匡輝 (茨城大学)
		11:00 ～ 12:00	コースを考える 中間報告 ※コーディネーターのみ	
8 回	11 月 1 日 (土)	10:00 ～ 12:00	地域日本語教師コース 発表会	瀬尾匡輝 (茨城大学)
11 月			基礎日本語教育の現場を体験しよう -にほんごセカンドステップコースで体験-	茨城県地域日 本語教育推進 員
9 回	11 月 15 日 (土)	10:00 ～ 12:00	地域日本語教育コーディネーターが関わる事例 を知る 行政から見た CD の活用と取り組みについて (茨城県の場合)	茨城県地域日 本語教育コー ディネーター
10 回	11 月 22 日 (土)	10:00 ～ 12:00	地域日本語教育におけるプログラムデザイン (課題設定からプログラムの策定、評価、改善)	飯野令子 (常磐大学)
11 回	12 月 6 日 (土)	10:00 ～ 12:00	最終レポート発表会 「基礎日本語教育のコースを考える」	瀬尾匡輝 (茨城大学)

※11 月 1 日(土)は対面開催、それ以外はオンラインです。

※講師より、事前課題が出される場合があります。

(7) 講師 (50音順・敬称略)

- ・飯野令子 常磐大学教授 専門:日本語教育学
- ・伊藤秀明 筑波大学准教授 専門:日本語教育学
- ・菊地哲佳 明星大学准教授 専門:多文化共生論、災害社会学
- ・瀬尾匡輝 茨城大学准教授 専門:日本語教育学、教育社会学
- ・西山陽子 特定営利活動法人国際活動市民中心(CINGA)地域日本語教育研修チーム日本語教育
コーディネーター
- ・深江新太郎 NPO 多文化共生プロジェクト代表、文部科学省・地域日本語教育アドバイザー

(8) 弘道館アカデミー修了証の発行について

8割以上出席した方には、茨城県弘道館アカデミー修了証を発行予定です。修了証は講座の修了を証するもので、日本語教育の資格等を証するものではありません。弘道館アカデミーについては以下のサイトを参照してください。

https://www.gakusyu.pref.ibaraki.jp/koudoukan_academy

2 参加者の募集について

(1) 募集人数

- ・地域日本語教師コース 10名程度
- ・地域日本語教育コーディネーターコース 6名程度

(2) 参加費

無料（文部科学省補助事業のため）

※ただし、「オンライン参加に係るインターネット等の諸経費」、「対面参加するための交通費等」は参加者負担をお願いいたします。

(3) 参加申し込みに際してのお願い

以下の項目に同意の上、お申込みください。

- 本講座は録画し、県、当協会、講師、文部科学省補助事業の関係者と共有させていただきます。
- 配布資料の二次使用、パソコン画面の撮影等は、著作権保護のためご遠慮ください。
- 講座の様子を撮影し、個人が特定されない形で事業報告等に使用させていただきます。

(4) 研修への参加申し込み

- 以下のURLから、またはQRコードでアクセスし、必要事項を入力して送信ください。

<https://forms.gle/LAmVSCQwN2E2wE7v9>

締め切り 8月 5日（火）



■説明会

申し込みに関する説明会を開催します。

開催日時:7月19日(土)午前10時～午前11時

開催形式:オンライン(zoom ミーティング)

参加方法:参加を希望される方は、以下の事項を記載の上、事務局までメールで申し込んでください。事務局でメールを確認後、参加のためのzoom ミーティング URL をメールでお送りいたします。

件名:茨城県地域日本語教育人材の養成研修説明会参加希望

記載事項:①名前 ②E-mail アドレス ③電話番号(昼間連絡ができる番号)

メール送付先: iia@ia-ibaraki.or.jp

(5) 参加者の決定について

- ① 本研修の趣旨・お願い事項をご承知の上、原則全日程参加できる方とします。
- ② 研修終了後、地域日本語教育にかかわる意欲がある方を優先します。

- ③ 定員を超えた場合、選考により参加者を決定いたします。選考では、上記①と②に加え、申込内容（申込者の地域、実践経験年数等のバランスなど）を総合的に判断いたします。

(6) 問い合わせ先

(公財)茨城県国際交流協会 担当 仙波(地域日本語教育推進員 出勤日:水・木・金曜 10～16 時)
〒310-0851 水戸市千波町後川 745 ザ・ヒロサワ・シティ会館分館 2 階
電話 029-241-1611 FAX 029-241-7611 E-mail: iia@ia-ibaraki.or.jp